

令和8年度 音楽科第3学年 年間指導計画・評価基準・評価方法

月	題材名	時数	教材名	第1観点	第2観点	第3観点
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	曲の形式を生かして歌おう 【歌唱】	4	「花」 「荒城の月」	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	詩や曲の背景を理解し、そこに込められた思いを生かした歌唱表現や美しい日本の「心の歌」に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
5	曲想を感じ取り、音楽の背景を理解して鑑賞しよう 【鑑賞】	2	「ブルタバ（モルダウ）」 交響詩「フィンランディア」	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	音色、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
6 7	曲想を感じ取り、曲の特徴を生かして合わせて歌おう 【歌唱】	4	「帰れソレントへ」 合唱曲	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	言葉の抑揚と旋律の動きとの関わりや、混声三部合唱の音色や音の重なり方に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
9 10	曲想を感じ取り、曲の特徴を生かして合わせて歌おう 【歌唱】	6	合唱曲	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	言葉の抑揚と旋律の動きとの関わりや、混声三部合唱の音色や音の重なり方に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
11	ギターの基本的な奏法を身に付けて表現を工夫しよう 【器楽】	4	曲目未定	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	曲想を感じ取ってリコーダーの奏法を工夫することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
12	オペラの豊かな表現を鑑賞しよう【鑑賞】 多様な芸能や音楽の表現を鑑賞しよう 【鑑賞】	3	「オペラ アイーダ」 「世界のさまざまな芸能や音楽」	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	音色、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 世界の諸民族の音楽の特徴と音楽の多様性に触れ、我が国の音楽や音楽表現との比較を通して共通性や固有性について考える学習に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう【器楽】	3	和太鼓曲	楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。	音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌舞伎「勸進帳」のよさや美しさを味わって聴いている。	楽器の音色や日に気と奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
1	歌舞伎の豊かな表現を鑑賞しよう	2	歌舞伎「勸進帳」	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2	言葉の特徴を捉えて旋律をつくろう 【創作】	3	あの人へ送る曲をつくろう	創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	音色、リズム、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
3	歌詞の内容や曲想を味わい、声部の役割や全体の響きとのかかわりを生かして表現の工夫をしよう【歌唱】	4	卒業合唱曲	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	言葉の抑揚と旋律の動きとの関わりや、混声三部合唱の音色や音の重なり方に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	評価方法			観察、定期考査、ワークシート、実技テスト	定期考査、ワークシート、自己評価シート	観察、ワークシート、自己評価シート